

生成AIと ジャーナリズムの行方

オンライン
参加

会場
参加

～メディアに突きつけられる課題と対応力～

2024年

日時

5月28日 13:00～16:15

12:30受付開始

場所

プレスセンターホール

日本プレスセンタービル10階

プログラム

13:05 ▶ 第1部・基調講演 平野啓一郎氏

14:05 ▶ 休憩

14:15 ▶ 第2部・パネルディスカッション

16:15 ▶ 終了

基調講演



ひらの けい いち ろう
平野啓一郎
小説家

1975年愛知県生まれ。京都大学法学部卒業。1998年『日蝕』（新潮社）で作家デビュー。1999年に同作で芥川賞を当時史上最年少で受賞、40万部の売り上げを記録する。2019年『ある男』（文藝春秋）で読売文学賞、23年『三島由紀夫論』で小林秀雄賞を受賞。『マチネの終わりに』（毎日新聞出版）、『ある男』の映画化、『空白を満たしなさい』（講談社）の連続ドラマ化と、作品の映像化が続く。最新長篇『本心』（文藝春秋）は2040年代を生きる、母を亡くした一人の青年の物語。

急速に進化する人工知能（AI）は、社会に大きな変貌をもたらした。とりわけ生成AIの登場は、文章だけでなく写真、動画、音楽などの制作に影響を及ぼしている。ジャーナリズムにとっても同様だ。業務の効率化に活用する動きがある一方、事実とフェイクニュースの見分けが困難になるといった課題も多い。メディアは生成AIにどう対応すればいいのか。功罪を検証しながらメディアの行方を探る。

パネリスト



おと よし ひろ
音好宏
上智大学教授

1961年北海道生まれ。上智大学大学院博士後期課程満期退学。日本民間放送連盟研究所、コロンビア大学客員研究員などを経て、2007年より上智大学文学部新聞学科教授。専門は、メディア論、情報社会論。著書に、『総合的戦略論ハンドブック』、『地域発ドキュメンタリーは社会を変える』（いずれもナカニシヤ出版）など。放送大学評議員、衆議院総務調査室客員研究員、NPO法人放送批評懇談会理事長を兼務。



ふく おか しん の すけ
福岡真之介
弁護士

1996年東京大学法学部卒業。98年司法修習修了。2001年より西村あさひ法律事務所・外国法共同事業勤務。06年デューク大学ロースクール卒業。06年～07年シュルティ・ロス・アンド・ゼイベル法律事務所、07年～08年ブレイク・ドーンソン法律事務所勤務（出向）。14年～15年大阪大学大学院高等司法研究科招へい教授。著書に『DAOの仕組みと法律』、『AIプロファイリングの法律問題』（いずれも商事法務）、『生成AIの法的リスクと対策』（日経BP）など。

コーディネーター



たけ うち かおる
竹内 薫
サイエンス作家

1960年東京都生まれ。東京大学教養学部教養学科・東京大学理学部物理学科卒業。マギル大学大学院博士課程修了。理学博士。大学院を修了後、サイエンス作家として活動。物理学の解説書や科学評論を中心に200冊あまりの著作物を発刊。『99.9%は仮説～思い込みで判断しないための考え方』（光文社）は40万部を超えるベストセラーとなる。物理、数学、脳、宇宙、AIなど幅広い科学ジャンルで発信を続け、執筆だけでなく、テレビ、ラジオ、講演など精力的に活動している



つ やま けい こ
津山恵子
ジャーナリスト

ニューヨーク在住ジャーナリスト、専修大ジャーナリズム学科講師。元共同通信社記者。「AERA」などに米社会、政治、文化について執筆。朝日新聞社オピニオン欄「メディア私評」に米メディアの最新事情について定期連載。東洋経済オンラインに2024年米大統領選挙について連載中。ノーベル平和賞受賞のマララさん、メタ（前Facebook）のマーク・ザッカーバーグCEOなどにインタビュー。著書に『現代アメリカ政治とメディア』（共編著、東洋経済新報社）など。

生成AIと ジャーナリズムの行方

～メディアに突きつけられる課題と対応力～

参加費無料

オンライン参加

■ 申込方法

新聞通信調査会ホームページから

<https://www.chosakai.gr.jp>

新聞通信調査会

検索



QRコードから直接



■ 申込締め切り日 **5月17日(金)**

※ご登録いただいたメールアドレスへ5月21日(火)以降に
参加URL等の情報をお送りします。

会場参加

■ 申込方法

新聞通信調査会ホームページから

<https://www.chosakai.gr.jp>

新聞通信調査会

検索



QRコードから直接



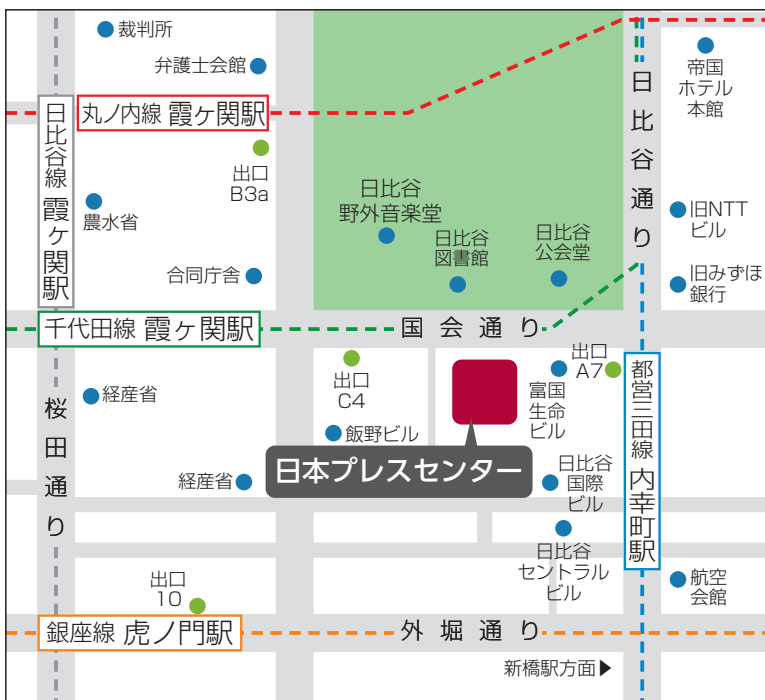
■ 定員 **200人** (抽選)

■ 申込受付期間 **4月19日(金) ~
5月10日(金)**

※抽選結果は5月14日(火)以降メールでお知らせします。

お問い合わせ先

公益財団法人 新聞通信調査会 ☒ chosakai@helen.ocn.ne.jp



■ 交通アクセス

プレスセンターホール

日本プレスセンタービル10階

東京都千代田区内幸町2丁目2-1

- ・千代田線・日比谷線「霞ヶ関」駅 C4 出口より徒歩2分
- ・丸ノ内線「霞ヶ関」駅 B3a 出口より徒歩5分
- ・三田線「内幸町」駅 A7 出口より徒歩2分
- ・銀座線「虎ノ門」駅 10 出口より徒歩7分